



胸上小だより

中学校区一貫教育校園

第11号



胸上小のQRコード

学校教育目標「心豊かで、自ら考えて行動する児童の育成」
めざす児童像「思いやりのある子」「考える子」「たくましい子」

令和5年1月23日

「今」をがんばっています

2023年、兎年がスタートしました。どうぞ今年もよろしくお願いいたします。

学校にとっては、1年間の締めくくりの3学期が始まりました。6年生は小学校生活49日間、1～5年生は53日間になります。短い3学期をどのように過ごして、次の学年、学校へつなげていくのが大切になります。

そこで、1月6日（金）の始業式では、子どもたちに3学期について次のように話をしました。



学習ボランティアの方と一緒に家庭科の学習をしている5年生

この短い3学期で皆さんにして欲しいことは、「今やることに全力をつくす」ということです。3学期は締めくくりの学期、学年のまとめとして大切な時期です。1～4年は、一つずつ上の学年になる自覚、5年は小学校最高学年になる自覚、小学校最後の6年は中学生になる覚悟をもつ学期です。1日1日の体や頭の成長は自分ではなかなか気づきませんが、毎日の努力の積み重ねが自分を作っていきます。今やることに全力を尽くすことのできる自分になりましょう。自分がやったことは、目に見えることも目に見えないことも含めて、自分に返ってきます。「次の学年で、中学生になったら頑張ります」という人もいます。でも、本当に変わりたいなら、今変わることが大切です。頑張っている「今」がたくさんつながって、新しい次の学年に続いていきます。

教室に掲示してある3学期のめあてが達成できるように、そして、学年末に、「自分で自分を誉める」ことができるように、クラスのめあてが達成できるように、教職員も支援と指導を繰り返していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

元 氣

給食週間がはじまりました

1月16日（月）から1月20日（金）は本校の給食週間です。コロナ流行のため、本年度も招待給食や交流給食はありませんが、健康委員会が可能な取り組みを2つ考えました。「今年来られた先生への、給食思い出インタビュー」、「食に



給食センターからのクイズ

関するクイズ」です。1月16日（月）の児童朝会で全校に知らせていた姿も堂々としていて立派でした。本年度は、「学校みんなのために」いろいろな委員会が活躍しています。また、子どもたちの考えが実現できるように教職員も頑張っています。



児童朝会にて

地域学習

海苔作り体験に行きました

1月18日（水）、3年生が胸上漁港へ「海苔作り体験」に行きました。昨年のこの時期は、岡山県でもコロナに感染した人が多く、海苔作り体験を中止せざるを得なかったのですが、今年は、感染症対策をしっかりと行い、体験させていただきました。

胸上学区では、海苔の養殖が行われています。しかし、意外にもどんなふうに海苔が作られるのか知らない児童もいます。社会科「私



たちの玉野」に掲載されてはいますが、「百聞は一見にしかず」です。児童も楽しみにしていたようで、「いってきま〜す」と校門で挨拶をした声が、全校に響いていました。

「海苔を押しつける時に力がいった。」「海苔をすくのが楽しかった。」「機械でなく手ですくのは大変だと思った。」「おいしい海苔ができるのか楽しみだ。」しっかりと、自分たちの目を見て、説明を聞いて、体験をして帰ってきた3年生でした。



学 習

たくさんの参観、 ありがとうございました。



5年 「粘土で練り切りを作ろう」

1月19日（木）は1月の参観日でした。また、図工等の作品を教室へ展示する「作品展」も合わせて行いました。粘土で練り切りを作ったり、昔の道具「七輪」で火起こしをしたり、漢字を一緒に作ったりと、保護者の方の参加型の授業も多かったようです。

9月以来の参観日となりましたが、子どもたちの様子はいかがだったでしょうか。参観日に6年生に「志教育」をしてくださいました白重先生がお

6年 「志教育」



話の中で、『「ありがとう」の反対の言葉は「あたりまえ」です』と言われていました。参観日で見せた、指先まで伸びた挙手、みんなの前での発表、話を一生懸命に聞く態度・・・当たり前の姿なのかもしれませんが、児童一人一人の努力した姿が参観日の立派な姿につながっていると思います。だからこそ、参観日や行事で見せた姿について、ご家庭で話題にし、今まで同様しっかり誉めてあげてください。よろしくお願いいたします。

学習

思いやり

元気

